

## ロシア主要経済指標

原油・天然ガスの輸出額が伸び悩み、2012年のGDP成長率は若干減速した。一方、消費者物価や失業率は安定化傾向にある。今後の経済成長のためには、一次産業製品への依存体質を脱却し、化学製品など付加価値のある製品輸出を増加させていくことが課題であろう。

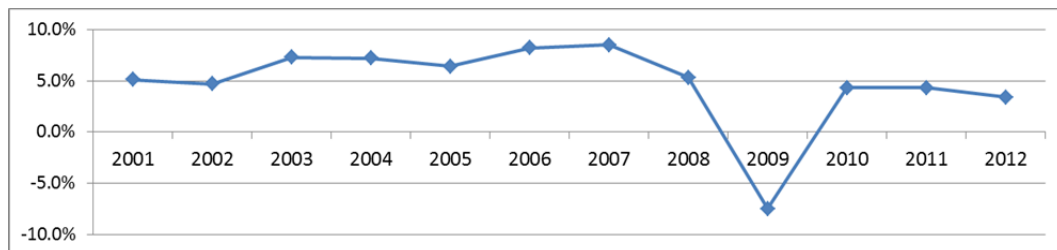
## 1. GDP 成長率

2012年のGDP成長率は、3.4%と前年よりも鈍化した。欧州地域の景気回復の遅れなどにより、原油・天然ガスの輸出が伸び悩んだことが主な要因と考えられる。

図表 1 : GDP 成長推移率

2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
5.1%	4.7%	7.3%	7.2%	6.4%	8.2%	8.5%	5.3%	-7.5%	4.3%	4.3%	3.4%

\*資料:IMF World Economic Databases



図表 2 : 2011 年・2012 年 GDP 成長率

	2011	2012
<b>実質GDP成長率</b>	<b>4.3%</b>	<b>3.4%</b>
〈内訳〉		
農業・林業	14.8%	-3.8%
漁業	4.1%	1.5%
鉱業	2.9%	1.0%
製造業	5.3%	3.3%
電気・ガス・水道	0.5%	0.1%
建設	4.5%	2.0%
卸売・小売	3.3%	6.5%
ホテル・レストラン	3.6%	4.8%
運輸・通信	6.6%	2.6%
金融	3.6%	14.3%
不動産	5.5%	4.7%
行政サービス・軍事・社会保障	-3.3%	-0.7%
教育	-0.9%	0.1%
医療・サービス	1.4%	2.9%

\*資料:ロシア連邦統計局データベース

図表 3 : 2012 年産業別実質 GDP の内訳

	割合
農業・林業	3.7%
漁業	0.2%
鉱業	10.9%
製造業	15.2%
電気・ガス・水道	3.5%
建設	6.5%
卸売・小売	19.7%
ホテル・レストラン	1.0%
運輸・通信	8.2%
金融	4.4%
不動産	11.8%
行政サービス・軍事・社会保障	6.6%
教育	3.0%
医療・サービス	3.9%
その他	1.6%
<b>合計</b>	<b>100.0%</b>

\*資料:ロシア連邦統計局データベース

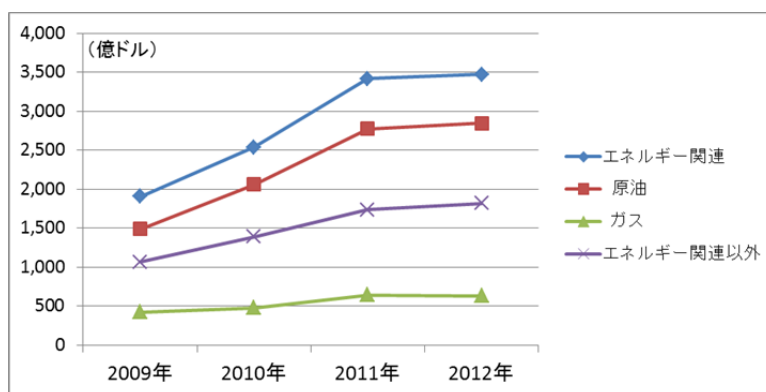
## 2. 輸出

2012年は、原油については、輸出量が伸びず価格もあまり上昇しなかったため輸出額は微増にとどまった。天然ガスについては輸出量の減少により輸出額は若干減少した。その結果、エネルギー関連以外の輸出額は増加したものの、輸出額全体では前年比微増にとどまった。サブプライム問題の影響による落ち込みから急激な回復を遂げた2010年や2011年と比較すると、輸出の伸びは大幅に減速した。

図表4：輸出額推移

	2009年		2010年		2011年		2012年	
	億ドル	前年比	億ドル	前年比	億ドル	前年比	億ドル	前年比
エネルギー関連	1,907	-	2,540	33.2%	3,418	34.6%	3,475	1.7%
原油	1,487	-	2,063	38.7%	2,775	34.5%	2,845	2.5%
ガス	420	-	477	13.6%	643	34.8%	630	-2.0%
エネルギー関連以外	1,064	-	1,387	30.4%	1,736	25.2%	1,817	4.7%
合計	2,971	-	3,927	32.2%	5,154	31.2%	5,292	2.7%

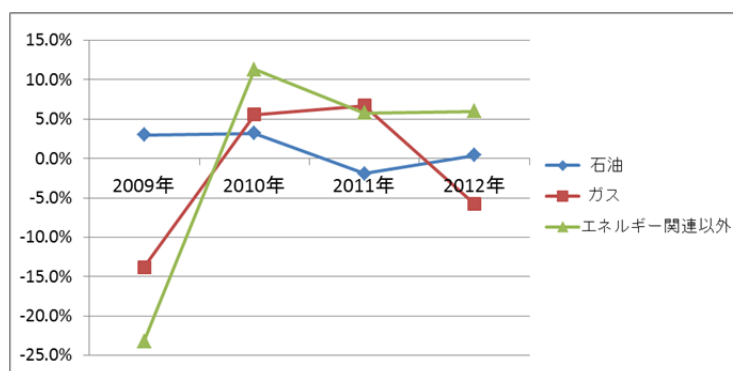
\* 資料: IMF



図表5：輸出量推移

	2009年	2010年	2011年	2012年
原油	3.0%	3.2%	-1.9%	0.4%
ガス	-13.8%	5.6%	6.7%	-5.8%
エネルギー関連以外	-23.2%	11.3%	5.8%	6.0%
合計	-31.4%	27.5%	16.5%	8.6%

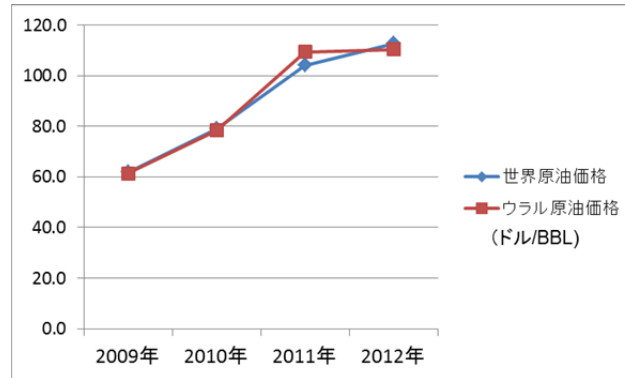
\* 資料: IMF



図表 6 : 原油価格推移 (ドル/BBL)

	2009年	2010年	2011年	2012年
世界原油価格	61.8	79.0	104.0	112.7
ウラル原油価格	61.3	78.3	109.3	110.3

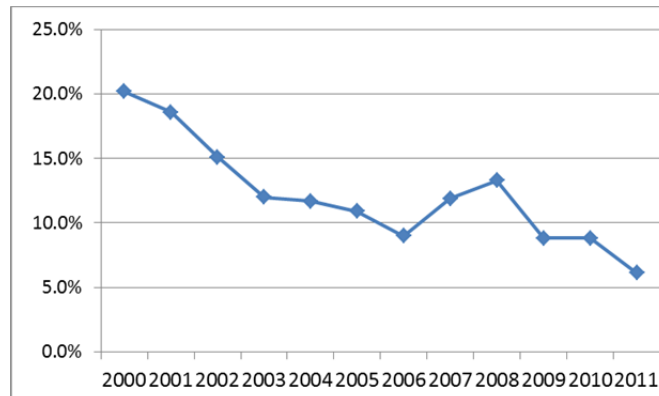
\* 資料: IMF



### 3. 消費者物価

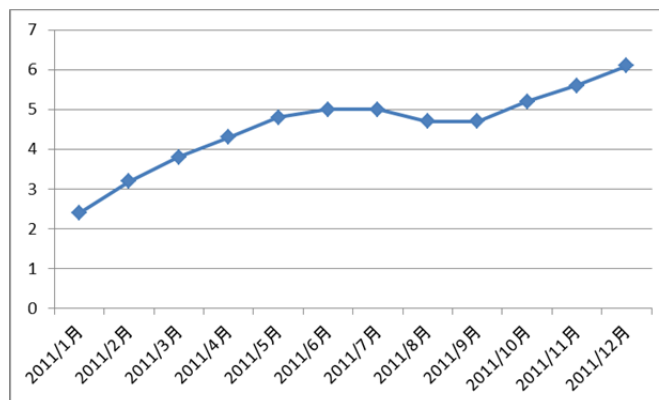
2011年の消費者物価は、前年比6.1%と、徐々に安定してきている。

図表 7 : 消費者物価推移 (前年比)



\* 資料 : ロシア連邦統計局データベース

図表 8 : 消費者物価推移 (月次)



\* 資料 : ロシア連邦統計局データベース

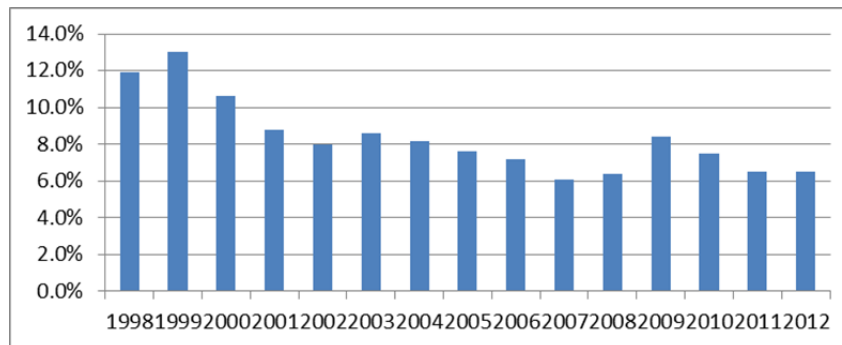
#### 4. 失業率

2012年の失業率は6.5%であり前年と同水準であった。

図表9：失業率推移（年次）

1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
11.9%	13.0%	10.6%	8.8%	8.0%	8.6%	8.2%	7.6%
2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	
7.2%	6.1%	6.4%	8.4%	7.5%	6.5%	6.5%	

\*資料：IMF World Economic Databases



#### 5. 産業セクターごとの生産指数

1991年の数値を100とした産業セクターごとの生産指数は以下の通り。プーチン大統領が最初に大統領に就任した2000年と2011年の数値を比較すると、エネルギー関連鉱業、食料品、皮革製品、ゴム・プラスチック製品、機械製品、電気・電子製品が150%以上増加している。特に、皮革製品、ゴム・プラスチック製品、及び電気・電子製品の増加が著しい。一次産品に依存した経済モデルから脱却し、付加価値の高い製品の生産活動を増加させようとする政策が反映しているものと考えられる。

図表10：産業セクターごとの生産指数（1991=100）

	2000	2010	2011	2000年比	2010年比
<b>鉱業</b>	74.3	108.8	110.8	149.1%	101.8%
エネルギー関連鉱業	80.7	121.7	123.3	152.8%	101.3%
非エネルギー関連鉱業	60.1	67.7	71.0	118.1%	104.9%
<b>製造業</b>	50.9	78.6	83.8	164.6%	106.6%
食料品（酒・煙草を含む）	54.6	92.5	93.4	171.1%	101.0%
繊維製品	23.4	24.5	25.1	107.3%	102.4%
皮革製品	15.3	31.7	34.5	225.5%	108.8%
木製品	37.4	47.9	49.8	133.2%	104.0%
紙製品	81.1	114.3	116.4	143.5%	101.8%
コークス・精製石油製品	60.2	83.2	85.6	142.2%	102.9%
化学製品	69.7	93.0	97.8	140.3%	105.2%
ゴム・プラスチック製品	52.5	147.6	166.9	317.9%	113.1%
その他非金属製品	40.3	49.8	54.4	135.0%	109.2%
金属製品	66.8	94.0	96.8	144.9%	103.0%
機械製品	32.3	48.6	53.2	164.7%	109.5%
電機・電子製品	45.2	114.2	120.0	265.5%	105.1%
車両・運搬用製品	53.1	49.6	61.7	116.2%	124.4%
その他製品	60.3	95.1	99.3	164.7%	104.4%
<b>電気・ガス・水道</b>	76.9	89.1	89.2	116.0%	100.1%

\*資料：ロシア連邦統計局データベース

## 6. ロシア連邦 2011 年度予算実績

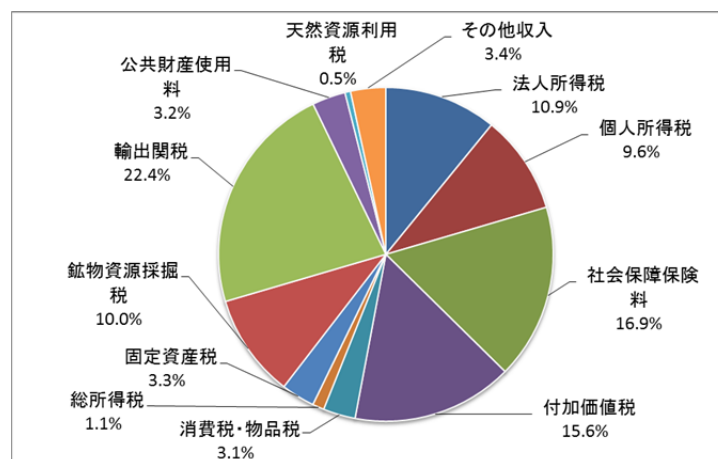
ロシア連邦の 2011 年予算実績は、収入が支出を上回り余剰金を確保できた。天然資源関連の鉱物資源採掘税<sup>1</sup>と輸出関税<sup>2</sup>が収入の 3 割以上を占めており、石油や天然ガスの輸出货量や価格の変動が連邦収入に与える影響は大きい。

図表 11：ロシア連邦 2011 年度予算実績

	(億ルーブル)	割合
<b>収入</b>	<b>208,554</b>	
法人所得税	22,705	10.9%
個人所得税	19,958	9.6%
社会保障保険料	35,283	16.9%
付加価値税	32,508	15.6%
消費税・物品税	6,505	3.1%
総所得税	2,343	1.1%
固定資産税	6,780	3.3%
鉱物資源採掘税	20,850	10.0%
輸出関税	46,647	22.4%
公共財産使用料	6,743	3.2%
天然資源利用税	1,118	0.5%
その他収入	7,114	3.4%
<b>支出</b>	<b>199,946</b>	
政府経費	13,570	6.8%
州・市などの借入費用	3,289	1.6%
国防費	15,172	7.6%
警察費	15,186	7.6%
<b>国家経済</b>	<b>27,934</b>	14.0%
燃料・電力	554	0.3%
農林水産業	2,687	1.3%
運輸	4,991	2.5%
道路	7,142	3.6%
情報	772	0.4%
研究費	1,806	0.9%
その他国家経済費	9,982	5.0%
住宅政策費	11,950	6.0%
社会保障費など	112,459	56.2%
その他	386	0.2%
<b>余剰金</b>	<b>8,607</b>	

\*資料：ロシア連邦統計局データベース

図表 12：ロシア連邦 2011 年度収入内訳



\*資料：ロシア連邦統計局データベースを基に CIPPS で作成

<sup>1</sup> 法人及び個人が商業的に採掘した鉱物の物理的量もしくは価値に対して課税される。

<sup>2</sup> 石油、天然ガス、及びその他の石油製品の輸出に対して課税される。石油に対しては、ウラル原油価格を基準とした累積税率 (0~65%)、天然ガスに対しては 30%前後の税率が適用されている。